

令和2年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
1	麻生 良典	農業政策について（総合計画に関連して）	・ 経営耕地面積の減少、遊休農地や耕作放棄地の増加抑制、地域ブランドや戦略作物の生産強化に対する施策は十分機能し課題解決が図れたか	町 長
			・ 担い手の人材確保や育成、担い手の高齢化に関して達成状況は如何か。担い手の確保はどのようにするのか	
			・ グリーンツーリズム等の都市部との交流促進の現状や効果は如何か	
			・ 農業における自助共助公助とは何か	
			・ 総合計画の農業分野で課題解決もしくは目標達成できなかった理由は何か	
			・ 農業の5年後もしくは10年後のビジョンや目標はどのようなものであるか	
			・ 目標達成に不可欠なものは何か	
2	大津留 敏加	財政について	・ 来年度予算の考え方	町 長
			・ こども医療費等はどうなるか	
			・ ふるさと納税の活用	
		防犯対策について	・ 特殊詐欺等防止機能付き電話機の設置台数は	町 長
			・ 今後の考えは	
		地域おこし協力隊について	・ 当初から現在までの人数	町 長
			・ 仕事の内容は	
			・ 起業した人は	
			・ 定住者は	
		このえまち総合サービス株式会社について	・ 会社への町の委託事業の推移は	町 長
			・ 大吊橋警備・物産館指定管理の参入の考えは	
			・ 行政のスリム化は	
			・ 民間からの社長登用について	
		農業施策について	・ 令和2年度主要農産物の実績は	町 長
・ 今後の考え方				

令和2年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
3	増田 裕子	7月豪雨災害の復旧について	・現状と今後の見通しは	町 長
			・被災者への支援はどのような状況か	
		観光・商業振興について	・新型コロナウイルス対策事業の執行状況と効果は 中小企業応援定額給付金 九重町観光宿泊施設緊急支援金 商品券事業ほか	町 長
			来年度の財政計画について	・予算編成の基本方針は
・今後自主財源をどう確保していくか。新しい取り組みはあるか				
4	佐藤 明郎	財政状況確認	・コロナ・豪雨災害の対応に繰り入れた基金と交付金の割合（現状と見込み）	町 長
			・経常収支比率「償還のピークであり今後改善する見込み」との回答であったが、今後の見通し、我が町独自の目標値の必要性はないか	
		第5次総合計画	・策定方法は過去の計画より改善されていると思うが、スケジュール的に問題はないか	町 長
		行政のスリム化とこのえまち総合サービス株式会社	・施設の指定管理と直営の判断基準は何か	町 長
			・今後、行政のスリム化は必須だと考えるが、このえまち総合サービス株式会社をどう活かすのか	
町有地分譲化	・出資者の立場として独立採算できる環境も提供すべきではないか	町 長		
5	岐部 俊哉	耕地災害の申告数と町管理の河川災害の調査について	・耕地災害の申告数と今後の復旧計画は 耕地の復旧について 測量調査・査定・設計・入札の経過(他市町村からの協力) 水田の表土不足はどのように考えているのか 来年の作付けができない場合の住民への説明は 地元企業への工事への協力依頼はどうしているのか	町 長
			・町管理の河川の被害数と復旧計画は 土石流危険河川の指定はいつの指定か 被災河川の調査で浮かび上がった問題点は	
			・今回の耕地・河川・町道の災害から行政の取り組みを改善する点は何か	

令和2年第4回定例会 一般質問通告一覧表

質問順	質問者	質問事項	質問要旨	答弁者
5	岐部 俊哉	観光業の復興について	・Go to キャンペーンの中でも Go to トラベルで観光地の賑わいは戻りつつあるのか	町長
			・町が行ったキャンペーンの良かった点は何か	
			・国や県の施策では来年のどこかの時期で終了するが、町も同時期に終了するのか	
			・観光協会・旅館組合からの要望で最も重要と捉えている点は何か。またその解決方法は	
6	岩尾 茂樹	財政問題について	・令和3年度当初予算等について 編成方針や基金、経常収支比率等について	町長
7	野上 香代子	7月豪雨災害の復興状況について	・家屋被害の復興状況 解体予定の家屋件数と現状は 家屋被害を受け自宅に戻れていない人等の把握は 補助事業の周知はもれのないように出来ているのか	町長
			・町道被害の復旧状況 通行出来ない箇所はどれくらいあるのか	
			・河川被害の復旧状況 河川復旧は県の管轄かもしれないが、河川工事後にしか自宅搬入路の工事出来ない人がいる。町としての支援は	
		学校給食について	・佐伯市と農水産物を給食で活用し合う申し合わせをしていると思うが、これまでの経過と今までに何度給食で提供されているのか 子供達の評価は	教育長
			・地産地消を考えると学校給食で九重産品の利用促進を願うが現在の状況は	
			・佐伯市とは食に限らず児童の交流も考えているか	
8	菅原 美好	ダム施策について（猪牟田ダム建設の再考について）	・洪水防止としてのダムの効果は	町長
			・猪牟田ダムを建設したとき 洪水防止として 観光スポットとして 飯田高原中村線の代替路の役割を果たせないか	
			・建設復活の要請は国にできないか（下流域市町との連携で推進しては）	